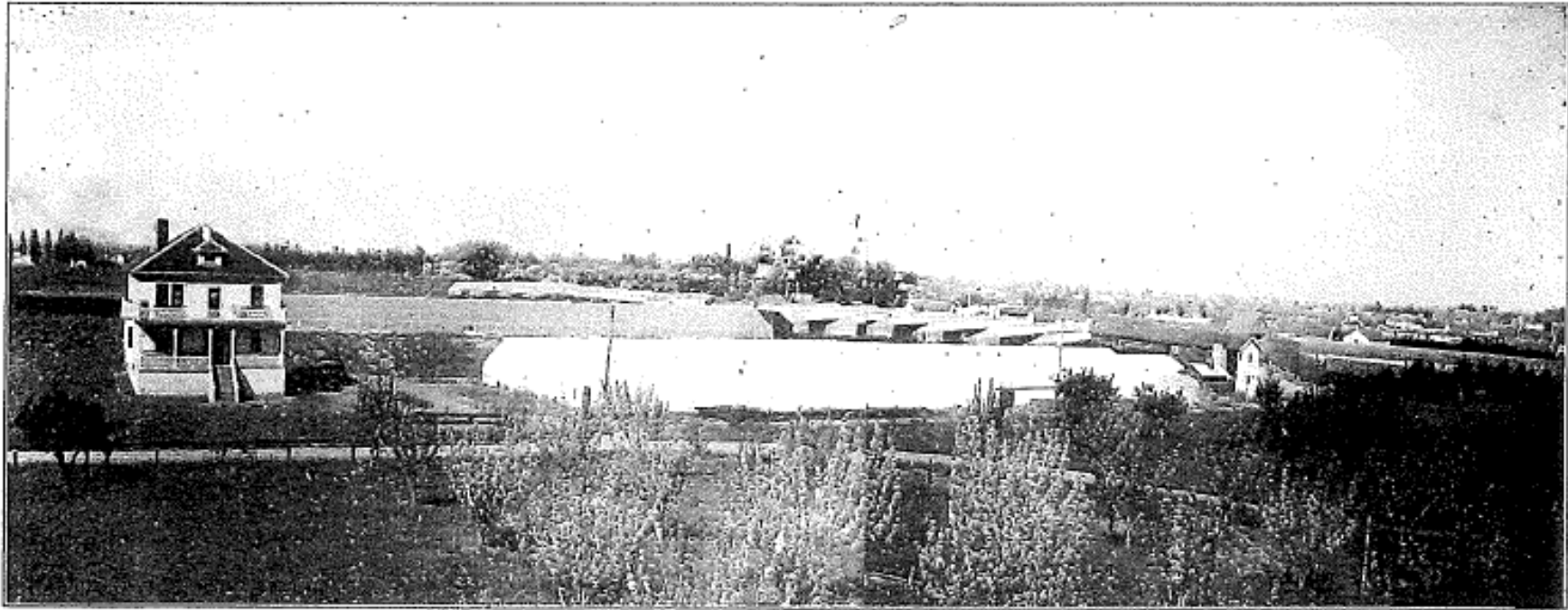


# なぜ人は移動するのだろうか？

各地の花園



玉府堂本兄弟

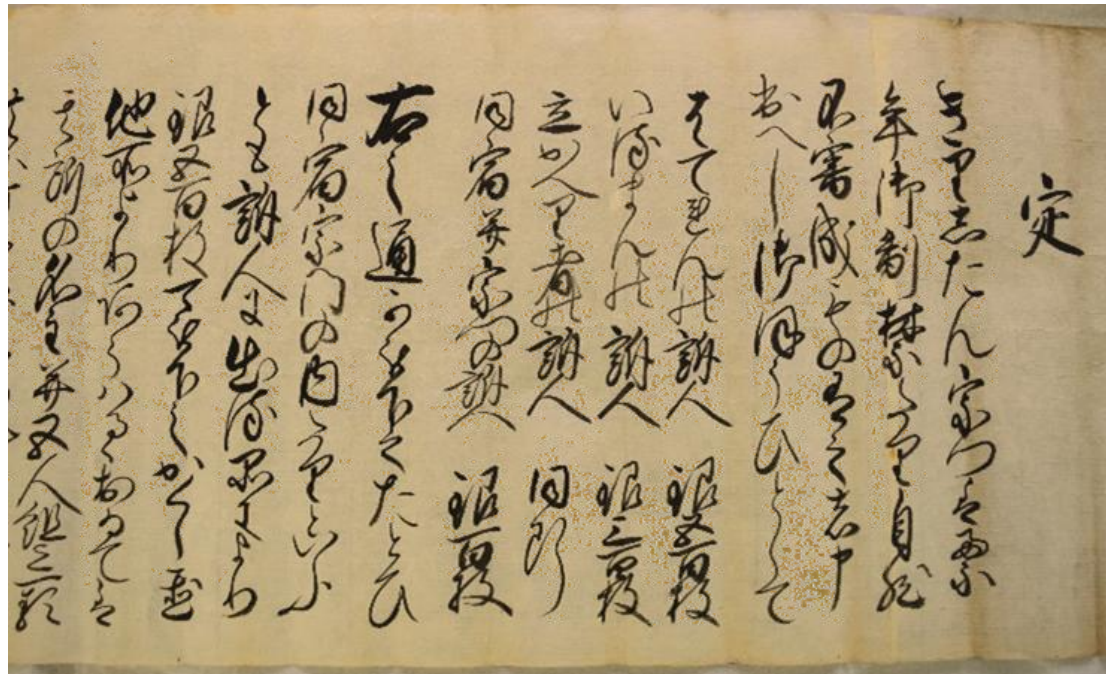
『加州日本人花園業発展史』1929年より引用

# 和歌山県立文書館って知っていますか？



# 和歌山県立文書館とは？

県や県内各地域の歴史資料として重要な文書その他の資料を収集・保存・整理して未来に伝えるとともに、これらを一般の利用に供することで、県民の学術及び文化の発展に寄与する施設。



今回はみなさんに**和歌山の歴史**  
を**文書館の資料**から学んでほしい  
と思い来ました。

# 那賀地方の名産品って何でしょうか？



# 箱すし



# くるみ餅



# ナバナ



はっさく



# 那賀地方は、かんきつ類や野菜の栽培が さかんです。



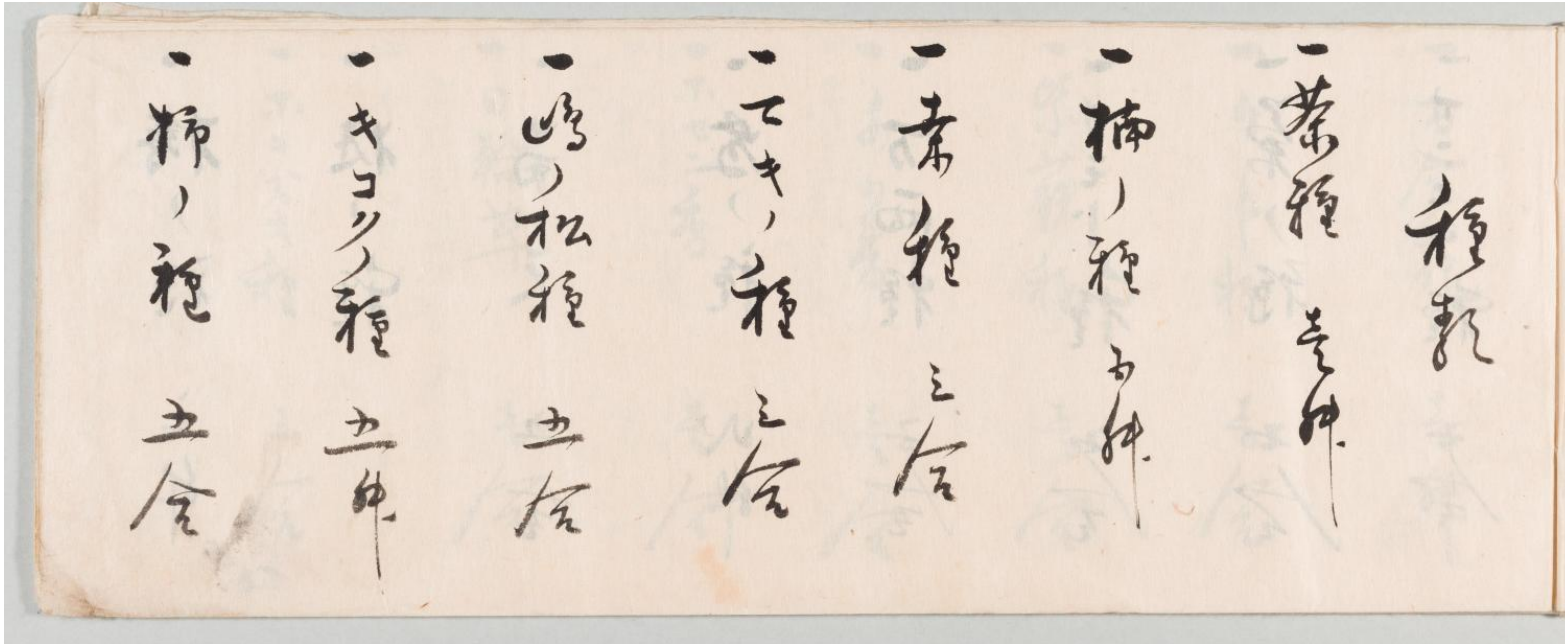
# 問1.みなさんは**海外**に行きたいですか？



問2.その**理由**は何ですか？  
周りの人と話し合ってみてください。

行きたい場合は、**どこで何をしたい**ですか？

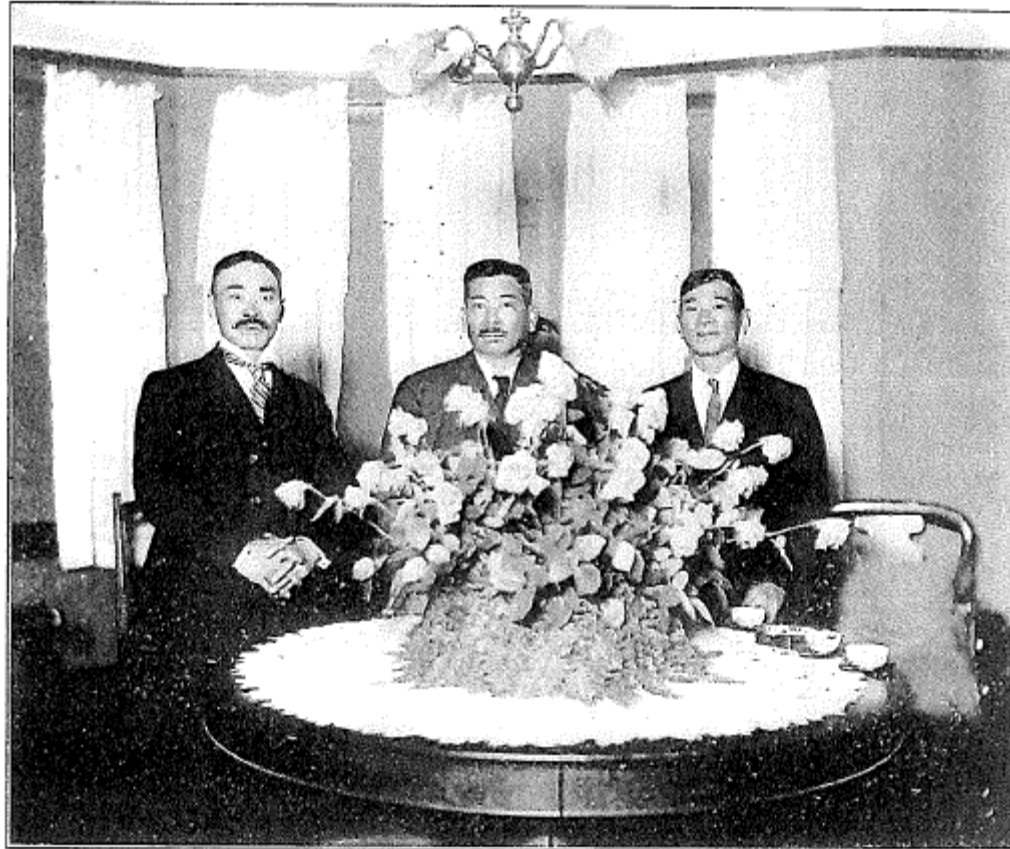
・ ・ ・ 実は、  
**文書館**が持つ明治時代の史料には、  
**明治時代に那賀地方から外国に渡った人**  
の記録が残されています。



和歌山県立文書館所蔵「米国桑港工諸苗種類贈ル控」明治19年8月吉日

[https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto\\_boueki/R050B00105.pdf](https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto_boueki/R050B00105.pdf)

問3. **明治時代**に那賀地方から外国へと渡った人は、**どのような理由**で行ったのでしょうか。想像してみましょう。



『加州日本人花園業発展史』1929年  
より引用

## 今回のテーマ

19世紀後半と現代で人が移動する理由の  
同じところや違うところを考える。

問4.解説シートなどを参考に、**19世紀後半の世界**はどのような様子だったのか、まとめてみましょう。

# 資料1（堂本兄弟について）

（花木宏直「明治期の和歌山県那賀郡における北米輸出に伴う柑橘産地の変容」（『歴史地理学』第53巻第1号(第253号)、2011年1月号）を参考に作成）

那賀郡東大井村の地主であった堂本家は、明治16(1883)年の（①）の影響を受け、土地を売却して経営を縮小しました。

明治17(1884)年、堂本家の二男堂本誉之進・三男堂本兼太郎は、（②）へ渡り、現地の富豪のもとで庭園の管理に従事しました。その時、日本産の花きが現地人に観賞される様子を見た誉之進は、日本産の（③）を輸入することを考えました。

問5.解説シートを参考に、資料1の**空欄①**  
～**③**にあてはまる語句を答えましょう。



堂 本 晉 之 進

『和歌山県移民史』より引用

# 資料2（堂本家の家業経営の推移）

（花木宏直「明治期の和歌山県那賀郡における北米輸出に伴う柑橘産地の変容」（『歴史地理学』第53巻第1号(第253号)、2011年1月号）より引用）

表 4 堂本家の家業経営の推移—明治11～38(1878～1905)年—

| 年次    |      | 事項（東大井）                 | 事項（北米）                                  |
|-------|------|-------------------------|-----------------------------------------|
| 明治 11 | 1878 | 誉之進兄弟、本多和一郎の共修学舎へ就学     |                                         |
| 明治 12 | 1879 | 地租100円                  |                                         |
| 明治 16 | 1883 | 米不作により土地売却              |                                         |
| 明治 17 | 1884 |                         | 誉之進と兼太郎、サンフランシスコへ渡米しストロー氏の園丁となる、茶の貿易を開始 |
| 明治 18 | 1885 | 大阪、川口にてドイツ人ヘール氏の石綿人足を供給 | 柑橘の貿易を開始、日本産の苗木を送付依頼                    |
| 明治 19 | 1886 |                         | オークランドに堂本花園開設                           |
| 明治 21 | 1888 |                         | 茶の貿易を中止                                 |
| 明治 22 | 1889 |                         | 堂本商会開設                                  |
| 明治 25 | 1892 | 北米へ柑橘を11,560.36箱出荷      |                                         |
| 明治 27 | 1894 | 材木板の販売に従事               |                                         |
| 明治 28 | 1895 | 一時帰郷、東大井周辺より移民輩出を斡旋     |                                         |
| 明治 29 | 1896 | 北米へ柑橘を8,549.8箱出荷        |                                         |
| 明治 31 | 1898 | 地価10,615円               |                                         |
| 明治 32 | 1899 | 茶の販売に従事                 |                                         |
| 明治 38 | 1905 | 青草の販売に従事                |                                         |

資料：『堂本家文書』所収の各文献資料、『都道府県別資産家地主総覧 滋賀県・和歌山県編』、『和歌山県移民史』をもとに作成。

# 資料1（堂本兄弟について）

（花木宏直「明治期の和歌山県那賀郡における北米輸出に伴う柑橘産地の変容」（『歴史地理学』第53巻第1号(第253号)、2011年1月号）を参考に作成）

那賀郡東大井村の地主であった堂本家は、明治16(1883)年の（①**米不作**）の影響を受け、土地を売却して経営を縮小しました。

明治17(1884)年、堂本家の二男堂本誉之進・三男堂本兼太郎は、（②**サンフランシスコ**）へ渡り、現地の富豪のもとで庭園の管理に従事しました。その時、日本産の花きが現地人に観賞される様子を見た誉之進は、日本産の（③**苗木**）を輸入することを考えました。

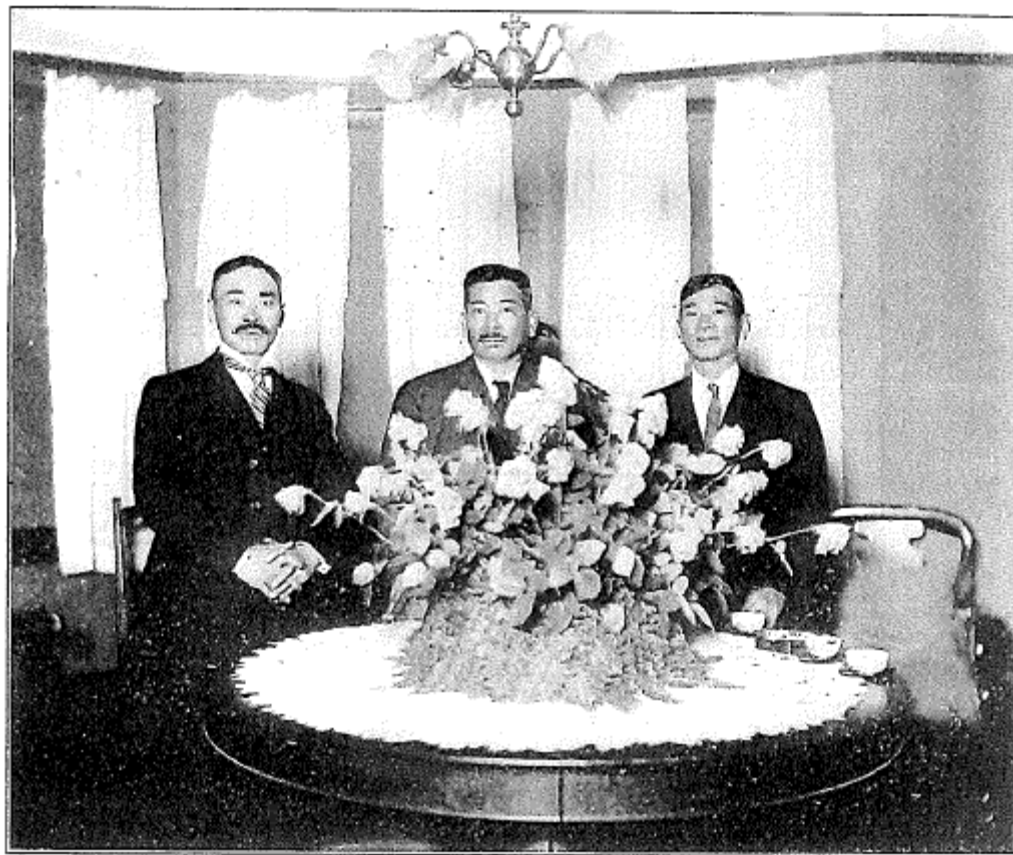
問5の答え

①米不作

②サンフランシスコ

③苗木

問5. **なぜ**堂本兄弟は、**海外へと渡った**の  
でしょうか？  
周りの人と話し合ってみてください。



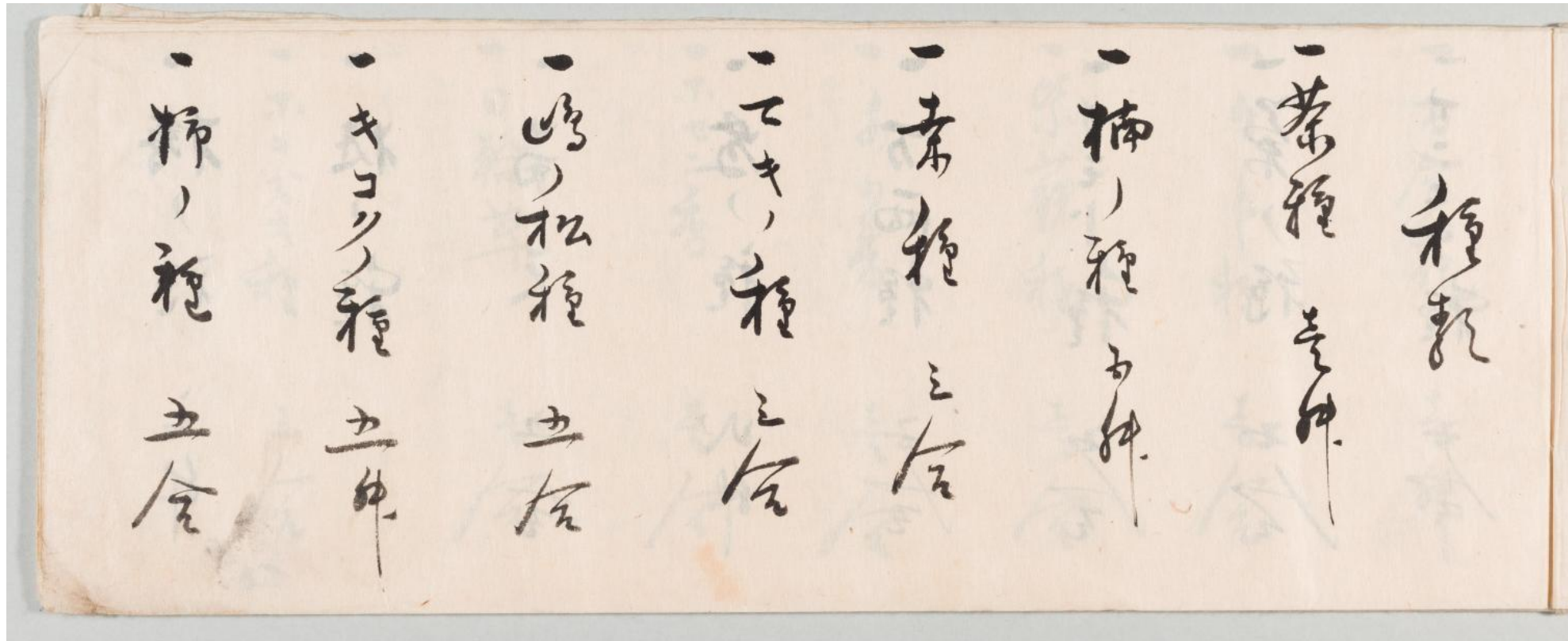
蒙 太 郎 氏

譽 之 進 氏

元 之 進 氏

『加州日本人花園業発展史』1929年  
より引用

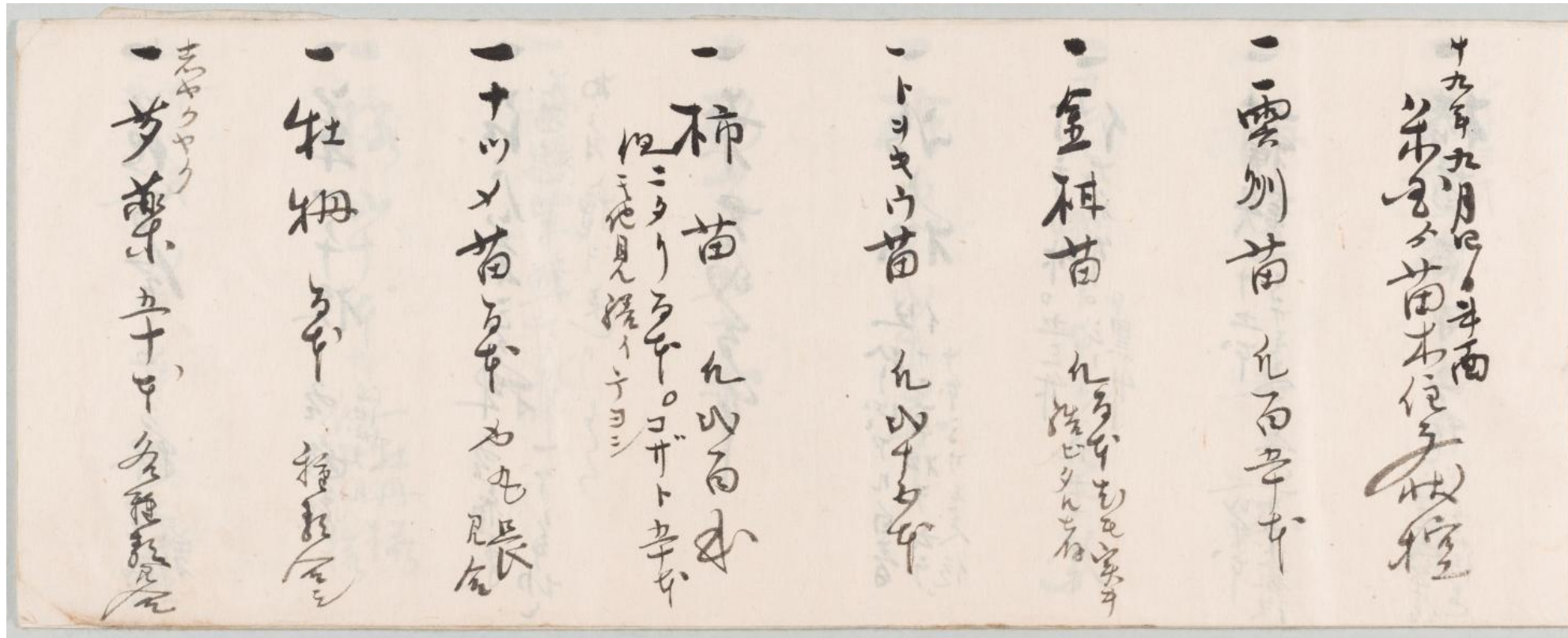
## 資料2(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと送った注文書)



(和歌山県立文書館所蔵9085-54「米国桑港工諸苗種類贈ル控」明治19年8月吉日)

[https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto\\_boueki/R050B00105.pdf](https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto_boueki/R050B00105.pdf)

## 資料2(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと送った注文書)



(和歌山県立文書館所蔵9085-54「米国桑港工諸苗種類贈ル控」明治19年8月吉日)

[https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto\\_boueki/R050B00105.pdf](https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto_boueki/R050B00105.pdf)

「和歌山県立文書館」とインターネット  
で検索をして、**デジタルアーカイブ**で  
資料2を見てみよう！



<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/index.html>

読み取れる文字はあるだろうか？

# 資料3(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと送った注文書の翻刻)

『打田町史』より引用

|                       |                            |                                 |                       |                       |                       |                  |    |
|-----------------------|----------------------------|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|----|
| —<br>(<br>)<br>ノ<br>種 | —<br>キ<br>コ<br>ク<br>ノ<br>種 | —<br>島<br>ノ<br>(<br>)<br>ノ<br>種 | —<br>(<br>)<br>ノ<br>種 | —<br>桑<br>種<br>(<br>) | —<br>(<br>)<br>ノ<br>種 | —<br>(<br>)<br>種 | 種類 |
| 五<br>合                | 五<br>升                     | 五<br>合                          | 三<br>合                | —<br>(<br>)           | 五<br>升                | 壺<br>升           |    |

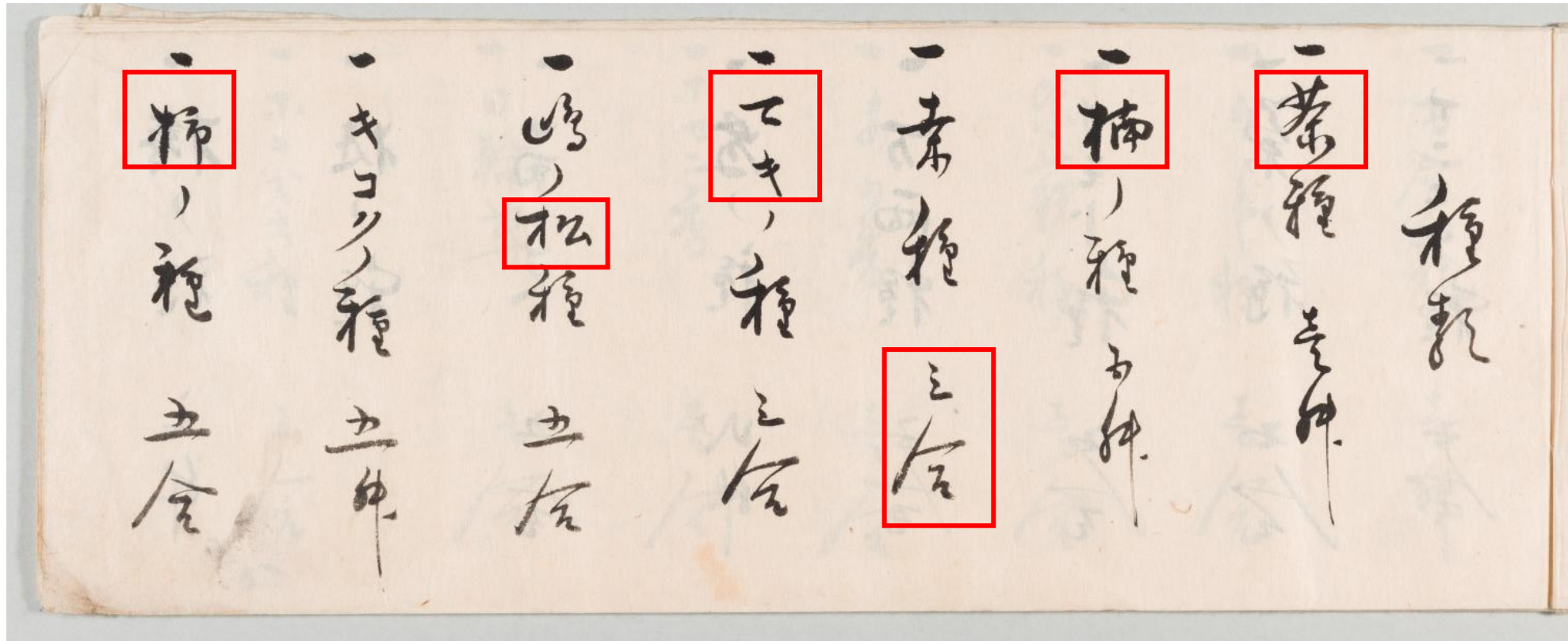
# 資料3(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと送った注文書の翻刻)

『打田町史』より引用

|                       |    |     |              |
|-----------------------|----|-----|--------------|
| 十九年九月四日書面米国方苗木注文状控    |    |     |              |
| 一                     | （  | ）   | 凡百五十本        |
| 一                     | （  | ）   | 凡百本尤モ実ヲ結ビタル者 |
| 一                     | トヲ | キウ苗 | 凡弐十五本        |
| 一                     | （  | ）   | 凡弐百本         |
| 但ニタリ百本。コザト五十本其他見繕イテヨシ |    |     |              |
| 一                     | （  | ）   | 百本内丸長見合      |
| 一                     | 牡丹 |     | 百本種類合シ       |
| 一                     | 芍薬 |     | 五十本各種類見合     |

問7.前ページの資料2を見て、資料3に当てはまる語句を答えましょう。

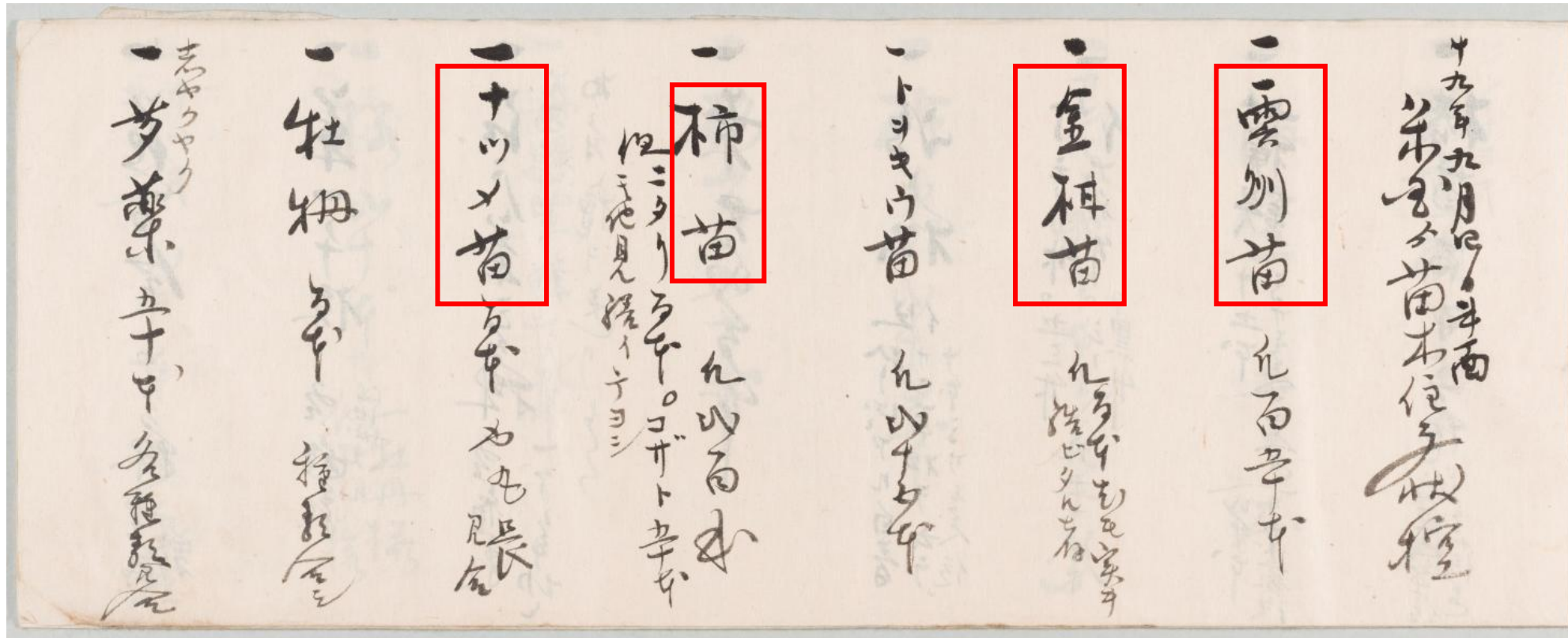
## 資料2(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと送った注文書)



(和歌山県立文書館所蔵9085-54「米国桑港工諸苗種類贈ル控」明治19年8月吉日)

[https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto\\_boueki/R050B00105.pdf](https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto_boueki/R050B00105.pdf)

## 資料2(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと送った注文書)



(和歌山県立文書館所蔵9085-54「米国桑港工諸苗種類贈ル控」明治19年8月吉日)

[https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto\\_boueki/R050B00105.pdf](https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/imin/doumoto_boueki/R050B00105.pdf)

# 資料3(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと 送った注文書の翻刻)

『打田町史』より引用

|     |       |       |      |      |     |     |    |
|-----|-------|-------|------|------|-----|-----|----|
| —   | —     | —     | —    | —    | —   | —   |    |
| (柿) | キコクノ種 | 島ノ(松) | (マキ) | 桑種   | (楠) | (茶) | 種類 |
| )ノ種 |       | )種    | )ノ種  | (三合) | )ノ種 | )種  |    |
| 五合  | 五升    | 五合    | 三合   | )    | 五升  | 壺升  |    |

# 資料3(堂本兄弟が和歌山にいた兄へと送った注文書の翻刻)

『打田町史』より引用

十九年九月四日書面米国方苗木注文状控

一 (温州苗) 凡百五十本

一 (金柑苗) 凡百本尤モ実ヲ結ビタル者

一 トヲキウ苗 凡弐十五本

一 (柿苗) 凡弐百本

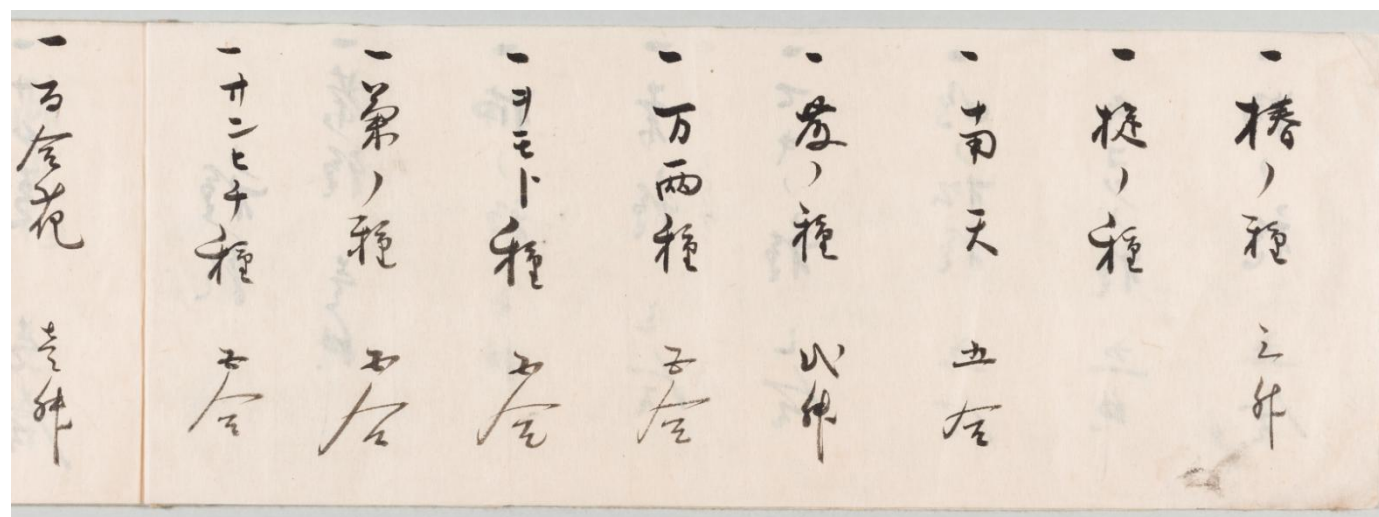
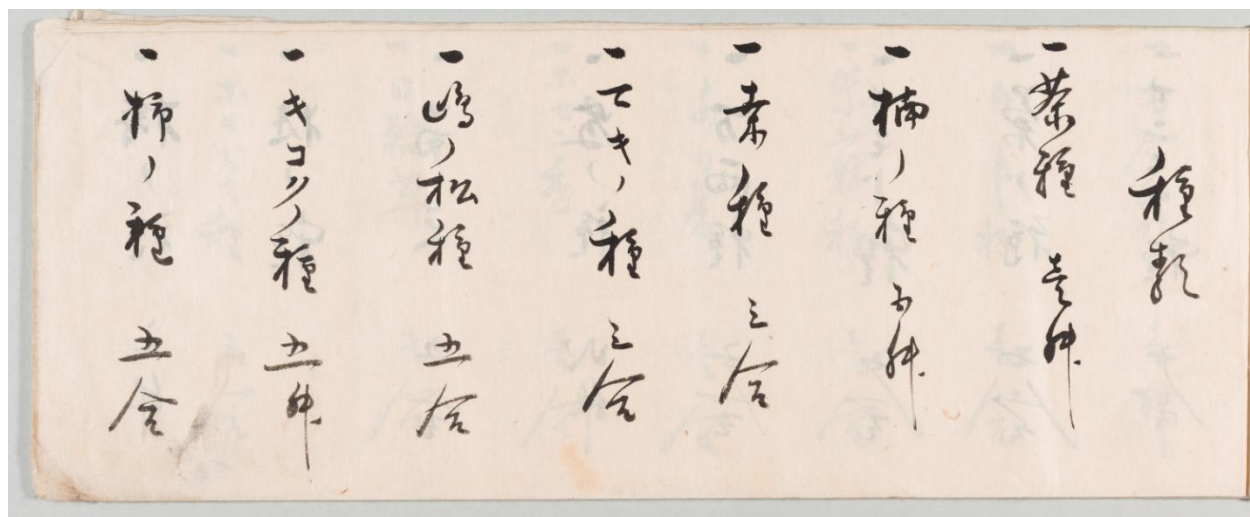
但ニタリ百本。コザト五十本其他見繕イテヨシ

一 (ナツメ苗) 百本内丸長見合

一 牡丹 百本種類合シ

一 芍薬 五十本各種類見合

問8.堂本兄弟は、**何のために**資料2に記された物を**和歌山から注文した**のでしょうか？

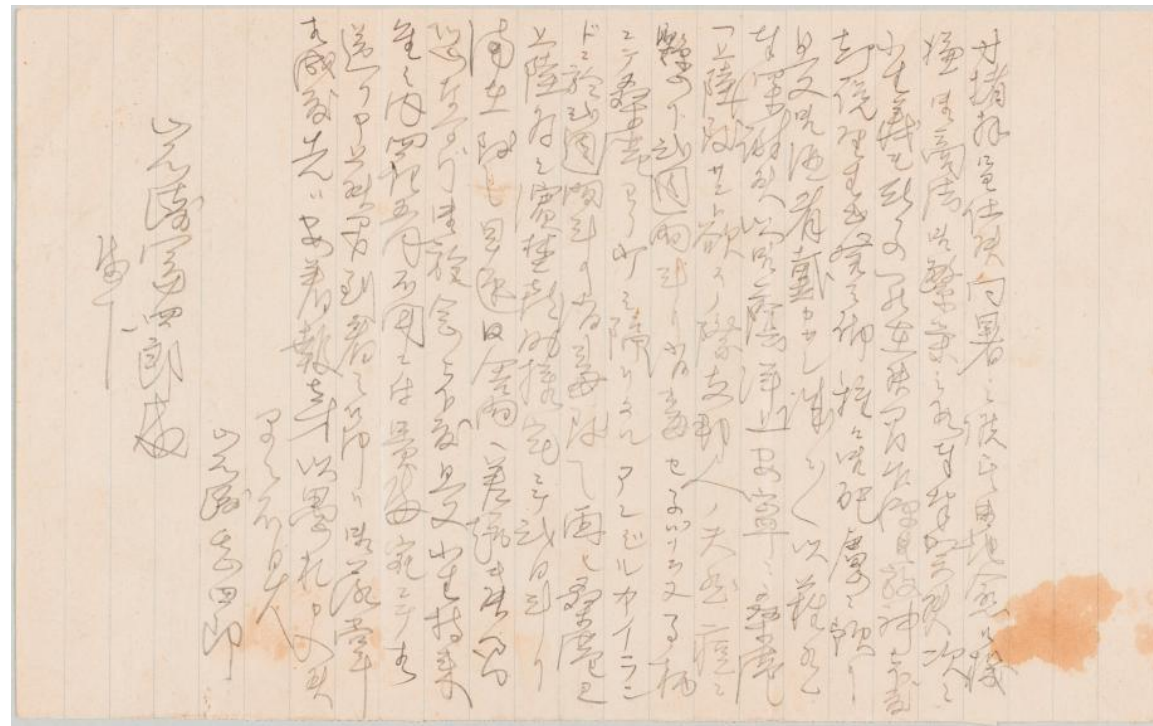


# 解説シートより引用

一方、北米への移民の急増は、先住者との摩擦を生じさせ、労働者の間で賃金水準を低下させているとして不満が高まりました。後に彼らはこの不満による暴動や排斥法などの人種差別を引き起こします。1913(大正 2)年にカリフォルニア州では、外国人土地所有権禁止と借地を 3 年間以内に制限する、カリフォルニア州土地制限法が制定されました。そして、アメリカ合衆国全体では 1924(大正 13)年に日本人移民を全面的に禁止した移民法が制定されました。

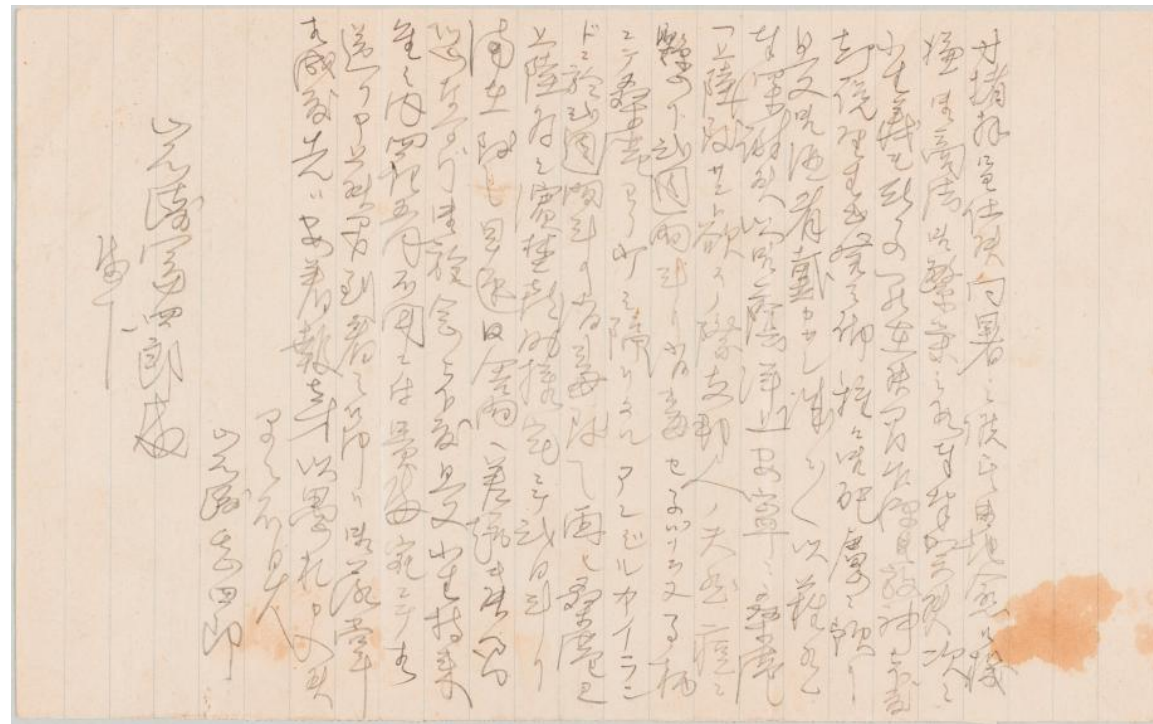
問9.この時代の**アメリカの人々**は日本人移民の急増に対して**どのような感情を持った**のでしょうか。その理由も含めて、解説シートを参考に答えましょう。

## 補助資料



問10.この時代のアメリカに渡った日本の人々は、どのようなことに苦しんだのでしょうか。解説シートをもとに考えてみましょう。

## 補助資料



寸楮拝呈仕候向暑之候其御地愈候機  
嫌御商法御繁栄之段奉南賀候次二  
小生義も無事罷在候間乍憚御放神被下  
度  
却説野生出発之砌種々御配慮ニ預リ  
且又御酒肴戴申サレ誠ニく以難有  
奉深謝候以御蔭洋上安寧ニ桑港  
へ上陸致サント欲スノ際志那人ノ天然  
痘ニ  
懸リ式週間計リ消毒セネバナラヌ事柄  
ニテ桑港ヨリ少シ隔テタル降リタルアンジルアイラ  
ン  
ドニ於式週間計の消毒致て再ヒ桑港工  
上陸致シ浜野喜助様宅ニテ式日計リ  
街在致し早速田舎間へ着趣キ候間  
恐れなから御放念被下度且又小生持来  
金之内四拾五円不用ニ付貴殿宛ニテ相  
送り申上候間到着之節ハ御落掌  
相成度先ハ安着報旁以愚札申入候

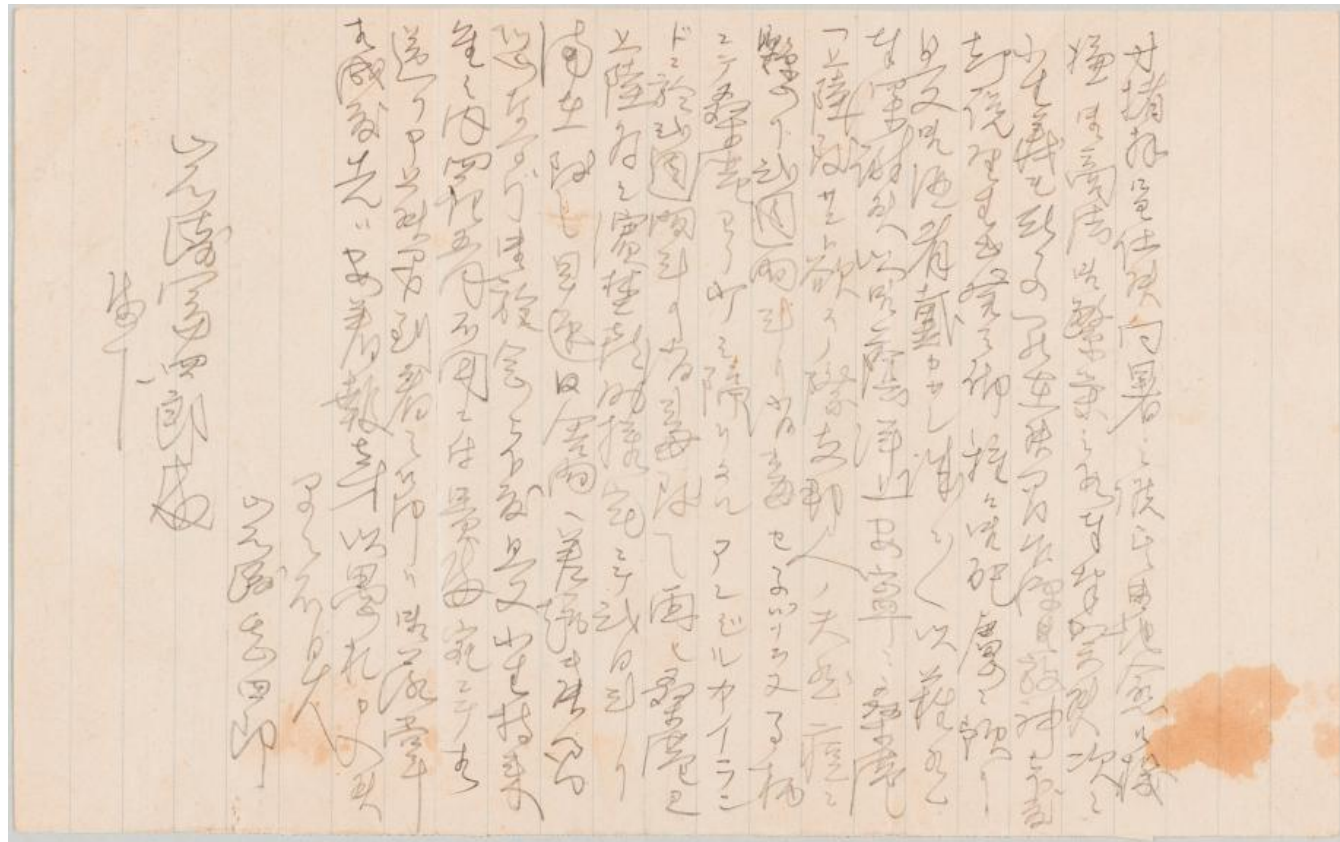
早々不具

岩崎甚四郎

岩崎富四郎殿

御下

1892年に紀三井寺からアメリカへと渡った岩崎甚四郎が書いたこの手紙では、アメリカ大陸到着時にエンジェルアイランド島で過ごしたことが記されています。

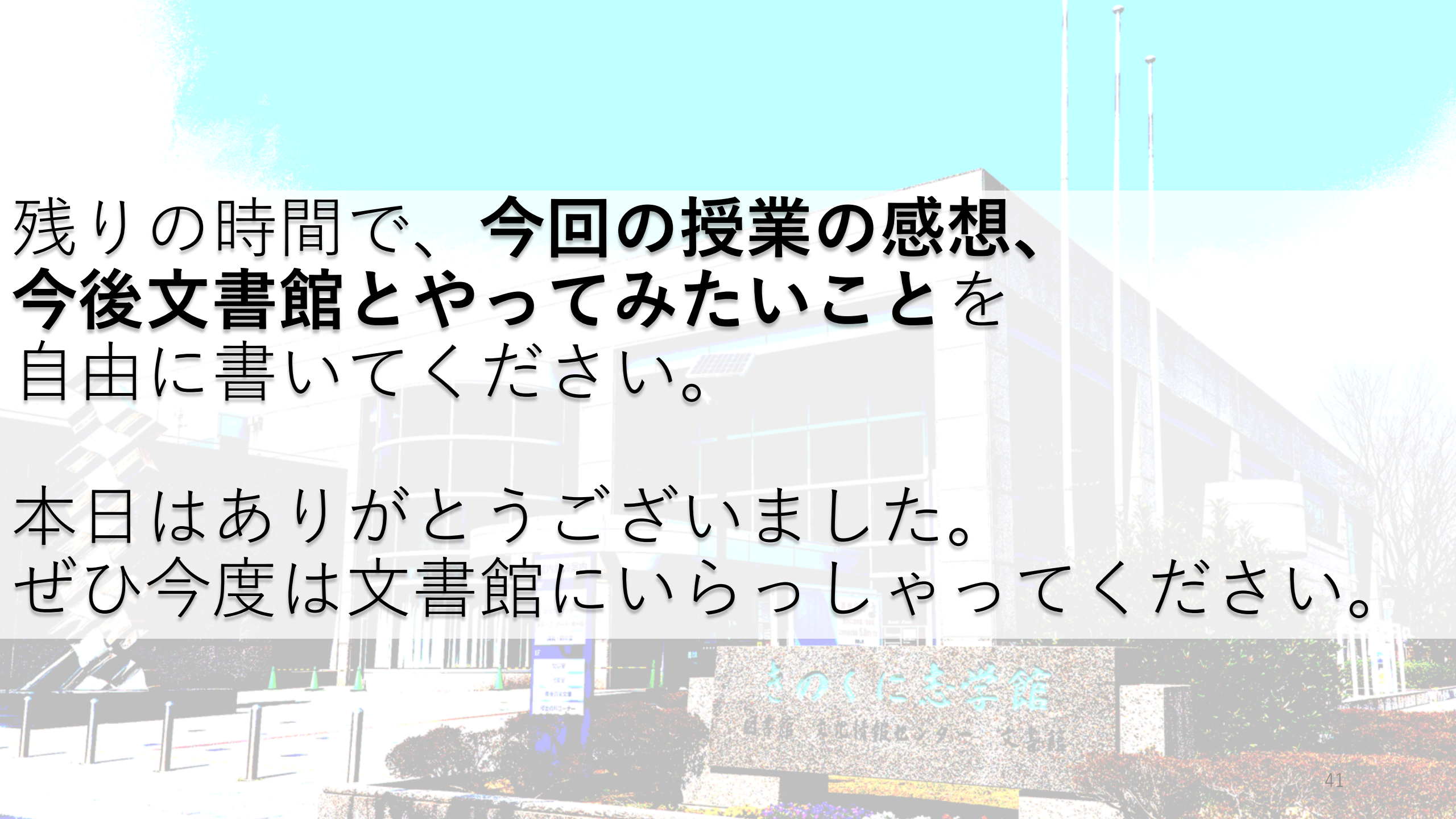


甚四郎は同じ船の中に天然痘患者がいたため2週間の隔離措置をされました。この島に1910年より移民局が設置され、アジア系移民の検査、検疫、拘留のために使われました。

問11.現代を生きる私たちが海外へと向かう理由にはどのようなものがあるでしょうか。周りの人々と話し合ってみましょう。



今回の問い：  
19世紀後半の人々が海外へと  
渡ったことと、現在の私たちが  
海外へと渡ることの同じところ  
と違うところは何でしょうか？  
ワークシートに自分の考えを記  
入しましょう。



残りの時間で、**今回の授業の感想、**  
**今後文書館とやってみたいこと**を  
自由に書いてください。

本日はありがとうございました。  
ぜひ今度は文書館にいらっしゃってください。